

# 平成26年度予算見積調書

課室名：会計課  
 担当名：予算係  
 内線：2235

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B24	刑事警察費			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	刑事警察活動費	
事業期間	昭和29年度～	根拠法令	警察法第2条			戦略項目			
						分野施策			
1 事業概要 捜査用装備資機材等の充実を図る。 (1) 給与費 0円 (2) 捜査活動経費 250,693千円 (3) 捜査資機材の整備 198,849千円 (4) 指紋自動識別システム経費 119,492千円 (5) 重要犯罪等捜査支援システム維持経費 156,731千円 (6) 重点抑止犯罪対策経費 170千円 (7) 会議電話装置システム経費 303千円 (8) 国際捜査官等養成経費 8,219千円 (9) 民間人通訳関係経費 34,942千円 (10) 外国人共生対策経費 205千円 (11) 重要犯罪等捜査支援システムの整備 236,857千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 給与費 公益財団法人・埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センターへの派遣職員1名の給料及び職員手当 0円(別冊給与費へ7,397千円移行) イ 捜査活動費 捜査活動に対する報償費及び特別旅費、捜査活動上、不可欠な消耗品、民間車両借上料等 250,693千円 ウ 捜査資機材の整備 現場活動に必要な資機材や鑑定及び検視業務に使用する試葉類の購入経費及び機器検査委託料等 198,849千円 エ 指紋自動識別システム経費 機器の借上げ料及び消耗品 119,492千円 オ 重要犯罪等捜査支援システム維持経費 システム維持管理のための電気料、回線使用料、委託料及び機器借上料 156,731千円 カ 重点抑止犯罪対策経費 機器借上げ料及び回線使用料 170千円 キ 会議電話装置システム経費 基本使用料及び通話料 303千円 ク 国際捜査官等養成経費 国際捜査官の語学力のスキルアップを図るための研修委託経費 8,219千円 ケ 民間通訳人関係経費 外国人犯罪捜査に伴う民間通訳人に対する通訳料等 34,942千円 コ 外国人共生対策推進経費 外国人に対する情報発信に係る消耗品 205千円 サ 重要犯罪等捜査支援システムの整備 システム維持管理のための電気料、回線使用料、機器借上料 236,857千円					
2 事業主体及び負担区分 (国5/10・県5/10)、(県10/10)				(2) 事業計画 捜査環境の整備強化、捜査用資機材等の適性な維持管理を図る。 (3) 事業効果 犯罪の広域化、巧妙化の進展等、捜査を取り巻く環境の悪化に、迅速かつ的確に対応し、県民生活の安全な生活と平穏を確保することで、県民の期待と信頼に応える。 (4) その他 B経費「重要犯罪等捜査支援システムの整備」と統合 230,154千円					
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)警察費 (細目)警察活動費 (細目)刑事警察費 (積算内容)都道府県警察費補助金対象経費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	1,006,461	国庫支出金						881,715	30,714
前年額	1,037,175							910,475	